

令和7年度 第1回 荏田西コミュニティハウス委員会議事録

- ◆ 日 時 令和7年6月7日(土)午前10時～11時30分
- ◆ 場 所 荏田西コミュニティハウス 大会議室
- ◆ 出 席 委員14名中、10名の出席
公益社団法人横浜市民施設協会 事務局次長
荏田西コミュニティハウス 館長

開 会 荏田西コミュニティハウス 館長
挨 拶 公益社団法人 横浜市民施設協会 事務局次長

委員自己紹介

【荏田西コミュニティハウス設立の経緯として】 荏田西コミュニティハウス委員会会長

荏田西地区の唯一といえる公共施設である。住民が集える公共施設をと、何度も要望し、長年をかけて計画し、やっとOPENすることができた施設である。特徴は公園の一画であり、広場、公園と連携したイベントのできる公共施設であること。本日も土曜で、9時からラジオ体操にたくさんの(約40名の)方が集まっておられた。その施設の委員会であるこの会議では、事務局の方から活動状況報告や課題を聞き、本日委員の皆様からご意見等をいただくという形で、今後も運営に協力していただけるようお願いしたい。

議 事

1 コミュニティハウス委員会の目的などについて

- (1) 横浜市荏田西コミュニティハウス委員会要綱
 - (2) 横浜市地区センター条例(抜粋)
 - (3) 横浜市荏田西コミュニティハウス利用要綱
- (1)～(3)について 荏田西コミュニティハウス館長より説明

2 荏田西コミュニティハウスからの報告事項について

- (1) 令和6年度の利用状況及び利用状況の推移 → 資料5-6 館長説明
- (2) 令和6年度「荏田西憩いの広場」利用状況 → 資料7 館長説明
- (3) 令和6年度自主事業報告 → 資料8 館長説明

ご意見

- ・ OPEN当時は、本当に人が集まるのか不安だったが、今は78%もの利用率で、たくさんの方に利用してもらえるようになりよかった。

Q: 利用者はリピーターばかりではないのか? 新規の方はどのくらいいるのか?

A: 昨年度のアンケートでは新規の方もおられた。(結果からの推測で数値は出ていない)

Q: コミュニティハウスとしてこんなに活動をしていることを知らなかった。自治会回覧で、おたよりは見たことあるが、他にはどういう周知をしているのか? 子どもたちも知っているか?

A: 横浜市の広報、現在は事業数をたくさんは載せてもらえない。他にチラシ、HPなどで周知

している。口コミも大きい。荏田西小学校の2年生は、毎年施設見学に来て学習している。

Q: 本の寄贈とあるが、寄贈についての決まりごとはあるか。

A: 本の配架スペースは限られているので、何でもいただくわけにはいかない。貸出には、新刊が望まれるため、出版1年以内の本を目安に受け入れている。

Q: 鉄道模型運転会というイベントがあるが、プラレールは寄贈できるか？

A: 3丁目老人会、ラベンダーの会さんとコラボしている鉄道模型運転会は、Nゲージなので、プラレールはもらうことができない。

Q: 夜間の利用が増えているようであるが、どのような使い方が多いのか？

A: ヨガやボクササイズなどの運動団体が使っていることが多いが、登録団体であれば、当日一人利用も可能のため、個人練習などの利用も多い。空き部屋の利用促進対応である。

Q: 「委員会での提言で自主事業を減らした」とは、高齢者など、社会参加の場として多い方がよいに決まっているが、減らした理由、減らしたものは何か。

A: R5 年度は週にイベントが数回などの場合もあった。勤務体制の中で、基本的は一人勤務のため、余裕をもって運営にあたって欲しいとのご意見であった。その中で、事業ごとの回数を減らすなどの対応とした。他にも社協や他の団体のイベントがあり、同じようなイベントが、数日しか変わらず行われるなどもあった。こういった形を避けるためでもある。

Q: 一人勤務とは？前は時給職員がいたが。

A: 時給スタッフは現在4名、館長のいない夜間や休日を担当している。自主事業や本日の会議などの時には、スタッフも出勤し対応してもらっている。

(4) 令和7年度自主事業計画 → 資料9 館長説明

(5) 令和6年度 修繕・備品について → 資料10 館長説明

(6) 令和6年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告 → 資料10続き 館長説明

- ・ 今後の連絡方法について、メールアドレス利用につきましてご理解いただきたい。
- ・ 次回は R8(2026)年2月21日(土) 9:30～

4 意見交換

ご意見

- ・ 自治会回覧で、コミュニティハウスは知っていたが、QRコードもあり、HPにイベントや空き室状況などの情報があることがわかった。自治会の会議などで周知に協力していく。
- ・ 自治会で利用時、プロジェクターの映像が薄い、はっきり読めないなどの意見がある。プロジェクターの性能に問題があると思われる。予算等もありすぐには難しいかもしれないが、今後、検討していただきたい。
コミュニティハウスについては、自治会でも周知に協力していく。
- ・ この地域にとっては、ありがたい、大切な場所である。今後も利用していく。

Q: 利用者会議はいつ行っているか。どのくらい参加されているか。

- A: 利用者会議の報告は、第2回の委員会で行っている。年一回の開催。R6年度は2月に約8名の参加で行った。
- Q: 8名は少ないのではないか。ビオラ(ケアプラザ)では、1団体ずつに参加の有無の通知を要請し約40団体の参加。周知はどのようにしているか。
- A: 利用者懇談会(利用者会議)の案内を掲示し周知するとともに、団体に来館ごとに依頼。(参加申込書付きの案内を配布)月1回、年1回しか利用の無い団体もあるため、登録団体全部には渡すことができていない。ビオラの規模とは違っている。
- ・ スポーツ推進委員も荏田西地区に4名いるので、なにかスポーツに関して地域でできることを考えていきたい。

閉会挨拶 根津副会長